

学科名	生物環境化学科、電気通信工学科、建築・デザイン学科、情報学科、経営ビジネス学科						
科目名	就職計画						
科目区分	人間形成科目	単位数	1	開講時期	前期		
必修・選択の別	選択						
担当者	アウトソーシング						
授業の到達目標 (シラバスから)	当初シラバス記載通りの進行で、特記事項無し。						
日程と内容	当初シラバス記載通りの進行で、特記事項無し（ただし教科書の「非言語」分野の進め方のみ補足：単元の「並び順」ではなく「逆順」で後ろの方から実施）。						
成績評価基準	定期試験	50%	実技	0%			
	臨時試験	50%	部外評価	0%			
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%			
	課題	0%					
	演習	0%	計	100%			
授業到達目標の達成度	到達目標のうち、テスト結果として数値的に評価できる部分に関しては、相当数の受講者に対し、相応の教育効果を挙げられたものと考えます。						
反省点	「アンケート平均値」が極端に低かった設問13の自学時間確保に関して：到達目標をより高いレベルにおき、頻繁な小テスト等による復習状況確認を行うことで、評点を向上させることは可能だったろうが、1単位のみ自由選択科目である以上、専門科目との兼ね合いにおいて過度な負担が生じない配慮も必要と考えた。そのトレードオフに立つ数値であることを申し添える。						
来年度の計画	特記事項無し。						
授業評価アンケートに対するコメント	◆「4.総合評価」の「そのように評価した理由を枠内に書いてください」について、31名の学生が回答し、その多くが「解説が分かりやすかった」「質問に対ししっかりわかりやすく答えてくれる。話が面白く興味を持てる」といったポジティブなものでした。そのような自由記述もデータ化し、フィードバックしてください(当方の業務査定に反映されるため)。◆ユニパ自体の信頼性検証も必要と考えます。出席に関して、出席者実数を毎回カウントしたところ、ユニパデータとかなりのズレがあったので、大人数講義では学生証貸借による「代返」が横行している可能性を否定できません。						
履修登録者数	130名	定期試験 受験者数	ユニパで前期データを 閲覧したところ、掲載が 終了していました。当方	合格者数	同左	合格率	母数が登録者が定期 試験受験者かわかりま せんので、貴学でご確